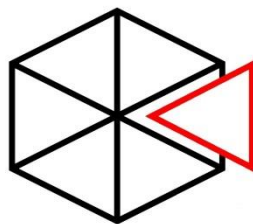


ひとづくり と 地域づくり の デザイナー “ウェルビー・デザイン”

一般社団法人 Wellbe Design

2012 年度 事業報告

Wellbe Design (ウェルビー・デザイン) は、コミュニティ・ソーシャル・ワーカー (CSW) を目指す人とCSWを育てる機関、CSWとして実践する人と組織を支援し、地域福祉の底上げを目指す組織です。



はじめに

2012年6月1日、一般社団法人 Wellbe Design は北海道札幌市に誕生しました。

これまで地域福祉活動の担い手として日常を過ごしてきた私たちは、地域の中で日々発生する多様かつ複合的な課題に直面するとともに、徐々に深刻化する課題の変化を目の当たりにしていました。

また、行政機関や社会福祉協議会等においては、慢性的な財政難やマンパワー不足を抱え、地域福祉事業の展開に苦悩を抱える状態が多く見受けられました。

こうした状況の中、①行政区や所属、組織を超えた横断的なネットワーク組織を構築すること、②地域で発生している諸問題の解決に向けて、共に汗をかき取り組むこと、③今後の新たな課題に対し、強固な取り組みを行える地域福祉人材の育成を行うことの必要性を強く感じ、コミュニティ・リレーション活動を推進する全国では類をみない、非営利型社団法人による組織の設立に至りました。

私たちは、地域福祉を推進するための行政でも社会福祉協議会でもない、新たな第3の機関として存在し、「ひとづくりと地域づくり」を、①地域開発、②人材開発、③資源開発の3点により推進することを主軸に、北海道から全国へ、地域福祉の底上げにつながる取り組みを発信し続ける取り組みを始めました。

この度、法人設立初年度となる2012年度（2012年6月1日～2013年3月31日）の当法人の事業が完了いたしました。

この9か月、多くの方々のご尽力とご協力を賜り、心より感謝申し上げますとともに、今後ご指導賜りますようお願い申し上げます。

2013年4月20日

一般社団法人 Wellbe Design

理事長 篠原 辰二

常務理事 佐藤 大介

■当法人設立にあたり、物品寄贈及びご祝儀等による多大なご協力をいただいた皆様

北星学園大学社会福祉学部 教授 杉岡直人 様

社会福祉法人M社会福祉協議会 様

社会福祉法人登別市社会福祉協議会 係長 坂本大輔 様

特定非営利活動法人 Facilitator Fellows 理事長 岡部和夫 様

特定非営利活動法人 Facilitator Fellows 理事 山元隆子 様

岩手県立大学社会福祉学部 准教授 山本克彦 様

Japan Philippines Community & Communication 代表 桑原英文 様

柴田大 様

篠原三恵子 様



岩手県立大学フィールドワーク演習(於：岩手県和賀郡西和賀町 2012.05.26.)

1. コミュニティ開発及び支援活動等に関する事業

ご依頼に基づき、特定の地域及び組織機関等のコミュニティ形成支援や研究、開発、支援活動を行っています。

- | | |
|--|------|
| ・歌志内市住民参加型高齢者生活支援等推進事業委託【写真】 | (9) |
| 依頼者 北海道歌志内市保健福祉課様（歌志内市地域包括支援センター様） | |
| 期 間 2012年10月1日～2013年3月31日 | |
| 内 容 北海道から補助を受け実施する住民参加型高齢者生活支援等推進事業に係る住民説明会、意見交換会等の開催と意見分析及び評価、報告書作成に関する業務 | |
| ・平取町生活・介護サポーター養成講座事業マネジメント及び講師 | (13) |
| 依頼者 平取町保健福祉課様（平取町地域包括支援センター様） | |
| 期 間 2012年11月25日～2013年1月25日（全4回） | |
| 内 容 北海道からの補助を受け実施する、生活・介護サポーター養成講座の運営に係る全体マネジメント及び全4回の研修における講師対応 | |
| ・歌志内市地域福祉総合調査補助業務 | (19) |
| 依頼者 北星学園大学社会福祉学部様 | |
| 期 間 2012年11月24日～2012年11月26日 | |
| 内 容 歌志内市地域福祉計画の実行のために必要な地域課題と地域社会資源との関連や今後の方策について調査する同大学の取り組みに関する補助。 | |
| ・法人顧問契約によるアドバイザー活動 | (33) |
| 依頼者 特定非営利活動法人いわてGINGA-NET様 | |
| 期 間 2012年8月1日～2013年3月31日 | |
| 内 容 同法人運営上の諸手続き、経理・決算、情報化及び文書管理、人事・労務に関する助言と指導を実施 | |



2. 地域福祉人材の育成に関する事業

コミュニティ・ソーシャル・ワーカー及び地域の多様な支援者育成を目指した研修会のマネジメントや講師対応を行っています。

・北星学園大学実習前評価システム OSCE 模擬クライアント (4)
依頼者 北星学園大学社会福祉学部様
期間 2012年6月16日
内容 福祉臨床に必要な技術を習得するために実施する、OSCE（客観的臨床能力試験）における模擬クライアント
・社会福祉協議会職員研修会講師【写真】 (6)
依頼者 社会福祉法人美里町社会福祉協議会様、JPCOM 様
期間 2012年8月9日
内容 住民座談会の模擬開催を通じた社協職員におけるファシリテーション力の向上を目的とした研修における講師対応。当日は宮城県内及び愛媛県内の社協職員が参加。
・第2回コミュニティ支援力養成研修会講師 (8)
依頼者 岩手県立大学様、特定非営利活動法人いわて GINGA-NET 様
期間 2012年8月5日～2012年8月7日
内容 大規模災害発生時の学生ボランティアの組織化と活動拠点整備、運営の体制構築を目的とした研修における講師対応。
・防災ボランティアコーディネーター養成研修会講師 (11)
依頼者 青森県総務部防災消防課様、社会福祉法人青森県社会福祉協議会様
期間 2012年10月13日～2012年10月16日
内容 大規模な災害が発生した場合における被災者の支援要請とボランティアの調整役となる防災ボランティアコーディネーターの育成を図ることを目的とした研修における講師対応
・災害ボランティアセンター及びコーディネート研修会(基礎コース、実践コース) (12,26)
依頼者 奈良県総務部知事公室防災統括室様、社会福祉法人奈良県社会福祉協議会様
期間 2012年12月11日～2013年2月12日
内容 災害ボランティアセンターの機能や役割の理解と設置・運営するための具体的な手法や運営スタッフに求められる役割を学ぶ研修における講師対応。
・北海道医療大学看護福祉学部地域福祉論講義 (14)
依頼者 北海道医療大学様（非常勤講師岡部和夫様）
期間 2012年10月11日
内容 北海道医療大学地域福祉論（第21回講義）において、「災害とボランティア・市民活動」と題した講義を担当。
・支援力を高めるためのコミュニケーションスキル研修会講師 (20)
依頼者 特定非営利活動法人石巻復興支援ネットワーク様、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議様
期間 2012年12月15日
内容 東日本大震災の支援活動従事者を対象とした支援活動を効果的に展開することを目指したコミュニケーションスキル研修におけるファシリテート

・札幌学院大学地域福祉論講義 (23)

依頼者 札幌学院大学様（非常勤講師岡部和夫様）

期 間 2012年12月19日

内 容 札幌学院大学地域福祉論において、「震災被災者の状況とその支援」と題した講義を担当。

・日高管内地域包括支援センター連絡会講師 (28)

依頼者 北海道日高振興局保健環境部社会福祉課様

期 間 2013年2月19日～2013年3月21日（全2回）

内 容 地域包括支援センター運営方針の策定及び各保険者の次期介護事業計画において地域包括ケアの推進に向けた計画につながるための情報収集と分析を目的とした研修における講師



3. 地域福祉活動の推進に関する事業

広く地社会福祉活動の実践や捉え方を普及し、社会に対する地域福祉啓発を行っています。

<p>・私たちの防災教育研修会講師 (5)</p> <p>依頼者 社会福祉法人美里町社会福祉協議会様、一般社団法人コミュニティ・4・チルドレン様</p> <p>期 間 2012年8月10日</p> <p>内 容 美里町内の学校及び地域における防災教育と地域のネットワーク構築の推進を目指した研修会における実践事例報告及びグループ検討ファシリテート</p>
<p>・福祉施設の災害時における地域支援研修会講師 (10)</p> <p>依頼者 社会福祉法人青森県社会福祉協議会様</p> <p>期 間 2012年10月17日～2012年10月18日</p> <p>内 容 社会福祉施設が行う災害時における地域支援のあり方や求められる役割、支援活動におけるネットワーク機能に関する基本的な考え方を学ぶ研修の講師対応</p>
<p>・北翔大学人間福祉学研究科公開シンポジウム講師 (18)</p> <p>依頼者 北翔大学人間福祉学研究科様</p> <p>期 間 2012年12月8日</p> <p>内 容 東日本大震災の被災地における福祉ニーズと専門職による支援について捉え、被災地の中・長期的な支援のあり方について考えるシンポジウムにおける基調講演。</p>
<p>・災害ボランティアシンポジウムコーディネーター (22)</p> <p>依頼者 社会福祉法人宮城県社会福祉協議会様</p> <p>期 間 2013年1月26日</p> <p>内 容 被災した住民とボランティアとして支援を行った双方の意見を重ね、5～10年先を見据えた被災地「みやぎ」のボランティア像を探るシンポジウムにおけるコーディネーター</p>
<p>・九州北部豪雨災害を踏まえた災害支援活動の連携・協働研修企画及び講師 (24)</p> <p>依頼者 特定非営利活動法人 Angel Wings 様、福岡県総務部防災危機管理局様</p> <p>期 間 2013年1月1日</p> <p>内 容 福岡県が実施する福岡県災害ボランティア本部連携訓練企画運営業務に関する各種事業の企画運営及び講師</p>
<p>・大阪狭山市ボランティアネット研修会 (25)</p> <p>依頼者 社会福祉法人大阪狭山市社会福祉協議会様</p> <p>期 間 2013年2月11日</p> <p>内 容 大阪狭山市社協が実施する大阪狭山市災害ボランティアネットの研修会において、災害ボランティアネットの重要性及び災害ボランティアセンターとの連携に関する講義と実践報告を実施</p>
<p>・不動堂地区社会福祉協議会役員・地域活動実践者合同研修会講師 (27)</p> <p>依頼者 社会福祉法人美里町社会福祉協議会様</p> <p>期 間 2012年1月18日</p> <p>内 容 美里町不動堂地区社会福祉協議会役員を対象とした地域の潜在的な生活・福祉問題を捉えるためのワークショップのファシリテート</p>

依頼者 社会福祉法人興部町社会福祉協議会様

期 間 2013年3月24日

内 容 興部社協が実施する災害サポートフェスタにおいて、同町が水害に見舞われた場合
想定した図上訓練と講義を実施



4. 調査研究及び集計分析等に関する事業

地域福祉実践や人材育成等に係わる様々な調査研究を行うとともに、ご依頼に基づき調査の集計及び分析業務を行っています

・2011年度北海道ブロック課題調査集計業務 (2)
依頼者 日本社会福祉士養成校協会北海道ブロック様
期 間 2012年4月21日～2012年5月7日
内 容 2011年北海道ブロック課題調査(サンプル数:338)にかかる調査集計(SPSS入力、作図・グラフ化、自由記述入力)
・相談援助実習及び相談援助実習指導における自己コンピテンスに関するデータ入力 (21)
依頼者 北星学園大学学生支援課様
期 間 2012年3月1日～継続中
内 容 相談援助実習及び相談援助実習指導における自己コンピテンスに関するデータ(サンプル数:96)の調査集計(SPSS入力、作図・グラフ化、自由記述入力)
・九州北部豪雨災害を踏まえた災害支援活動の連携・協働に関する調査 (24)
依頼者 特定非営利活動法人 Angel Wings 様、福岡県総務部防災危機管理局様
期 間 2013年1月1日
内 容 福岡県が実施する福岡県災害ボランティア本部連携訓練企画運営業務に関するガイドライン策定に向けたアンケート調査の実施及び分析
・法人経営と農家生活に関するアンケート調査 (29)
依頼者 北星学園大学社会福祉学部 杉岡研究室
期 間 2013年2月10日～2013年3月31日
内 容 同研究室が実施するアンケート調査の分析プログラムの選択とデータ入力のフォーマット形式に関する専門知識の提供
・日本社会福祉学会北海道地域ブロック第51回研究大会テープ起こし業務 (30)
依頼者 日本社会福祉学会北海道地域ブロック様
期 間 2012年12月10日～2013年1月31日
内 容 北海道社会福祉学会研究大会における基調講演及びシンポジウムのテープ起こし(逐語録:3時間32分)
・独居高齢者や認知症の人の地域生活支援システムに関する調査研究 (31)
依頼者 北海道NPOサポートセンター様
期 間 2012年12月1日～2013年1月31日
内 容 同センターが厚労省老健局補助事業として実施する産・学・民・官が連携した独居高齢者や認知症の人の地域生活支援システムに関する調査研究に関するインタビュー調査(13か所)の実施
・東日本大震災における学生ボランティア活動の実践研究 (34)
依頼者 特定非営利活動法人 Facilitator Fellows 様
期 間 2013年1月10日～2013年2月28日
内 容 同法人が厚労省からの補助を受け実施する東日本大震災における学生ボランティア活動の実践事例研究におけるアンケート調査(サンプル数:631)の集計及びグラフ化

5. 地域福祉活動等の可視化に関する事業

関係する各地域の地域実践をまとめ、広く社会に発信するためのツール開発を行っています。

【動画制作】

<p>・ウェブサイト「ninal」コンテンツ制作【写真】 (1)</p> <p>依頼者 特定非営利活動法人さくらネット様（岩手県立大学様） 期間 2012年5月1日～2012年7月31日 内容 子ども・若者向け復興支援及び防災教育コンテンツ開発業務に係る、被災地岩手での取り組みや状況に関するコンテンツ制作 http://www.ninal.net</p>
<p>・いわて GINGA-NET プロジェクト プロモーションビデオ①制作 (34)</p> <p>依頼者 特定非営利活動法人いわて GINGA-NET 様 制作日 2012年8月16日 内容 同法人が8月8日から9月24日に実施したいわて GINGA-NET プロジェクトの第1期（8月8～13日）の様子を記録したビデオ 付記 楽曲提供 AQUA(g.f music)「風の行方」</p>
<p>・いわて GINGA-NET プロジェクト プロモーションビデオ②制作 (35)</p> <p>依頼者 特定非営利活動法人いわて GINGA-NET 様 制作日 2012年10月18日 内容 同法人が8月8日から9月24日に実施したいわて GINGA-NET プロジェクトの全記録を記録したビデオ 付記 楽曲提供 LOWBLOW「家に帰ろう」</p>
<p>・一般社団法人子どものエンパワメントいわて プロモーションビデオ制作 (36)</p> <p>依頼者 一般社団法人子どものエンパワメントいわて様 制作日 2012年7月12日 内容 同法人の学習支援活動について、代表理事等によるインタビューをおさめたビデオ</p>
<p>・岩手県立大学フィールドワーク演習報告ビデオ作成 (37)</p> <p>依頼者 岩手県立大学社会福祉学部 山本研究室様 制作日 2012年7月6日 内容 山本研究室が2012年5月に実施した岩手県西和賀町でのフィールドワーク演習を記録したビデオ</p>
<p>・岩手県立大学学生ボランティアエンター プロモーションビデオ制作 (38)</p> <p>依頼者 岩手県立大学学生ボランティアセンター様 制作日 2012年6月13日 内容 同センターが2012年5月に実施した岩手県釜石市上中島仮設住宅団地でのグラジオラス植え活動等を記録したビデオ</p>

【WEB サイト制作・管理】

<p>・特定非営利活動法人いわて GINGA-NET ウェブサイト制作・管理 (15)</p> <p>依頼者 特定非営利活動法人いわて GINGA-NET 様</p> <p>期間 2012年10月1日～2013年3月31日</p> <p>内容 同法人の公式ウェブサイト制作管理（プロジェクト実施中におけるブログの運営管理を含む） http://www.iwateginga.net</p>
<p>・一般社団法人子どものエンパワメントいわてウェブサイト制作・管理 (16)</p> <p>依頼者 一般社団法人子どものエンパワメントいわて様</p> <p>期間 2012年10月1日～2012年12月31日</p> <p>内容 同法人の公式ウェブサイト制作管理 http://www.epatch.jp</p>
<p>・北海道社会福祉学会ウェブサイト制作・管理 (17)</p> <p>依頼者 日本地域福祉学会北海道地域ブロック様</p> <p>期間 2012年10月1日～2013年3月31日</p> <p>内容 同学会の公式ウェブサイト制作管理 http://www.hssw.jp</p>
<p>・北海道地域福祉学会ウェブサイト制作・管理 (3)</p> <p>依頼者 北海道地域福祉学会様</p> <p>期間 2012年6月1日～2013年3月31日</p> <p>内容 同学会の公式ウェブサイト制作管理 http://www.hacd.jp</p>
<p>・特定非営利活動法人 Facilitator Fellows ウェブサイト制作・管理 (39)</p> <p>依頼者 特定非営利活動法人 Facilitator Fellows 様</p> <p>期間 2012年4月1日～2013年3月31日</p> <p>内容 同法人の公式ウェブサイト制作管理 http://www.facili.jp</p>



6. その他の事業

各種機関等と連携し、地域福祉活動の推進と研究、地域福祉を担う人々の育成支援を行っています。

【事務委託】

・北海道地域福祉学会事務局委託 (3)

依頼者 北海道地域福祉学会様

期間 2012年6月1日～2013年3月31日

内容 前受託者である北海道社会福祉協議会様より事務を引き継ぎ、学会組織運営管理、各種事業の進捗管理、調査・企画・広報活動等を実施

1) 全道研究大会

日時：2012年9月9日（日）10:30～17:00

場所：北海道医療大学（当別キャンパス看護福祉学部棟2階 N-2 1 講義室）

テーマ：地域包括ケアシステムとまちづくり～コミュニティ形成を支える多様な取り組み

内容：自由研究発表・基調講演・シンポジウム

2) 定例研究会

第1回定例研究会

日時：2012年8月27日（月）18:30～20:00

場所：地域食堂ゆめみ～る（登別市）

テーマ：NPO 法人ゆめみ～るの取り組みと登別市社協の実践から

第2回定例研究会

日時：2012年12月12日（水）18:30～20:00

場所：北星学園大学第2研究棟第3会議室（地下1F）

テーマ：障がい者の地域ケアシステム

第3回定例研究会

日時：2013年2月8日（金）18:30～20:00

場所：北海道立道民活動センター750 研修室（かでる2・7）

テーマ：地域包括支援システムとねおす流まちづくり

【研究所運営】

- ・北海道地域福祉研究所

【業務連携】

- ・篠原社会福祉士事務所（北海道札幌市）
- ・佐藤社会福祉士事務所（北海道札幌市）

【所属学会等】

- ・日本地域福祉学会
- ・北海道地域福祉学会
- ・一般社団法人日本社会福祉学会
- ・北海道社会福祉学会
- ・社団法人日本社会福祉士会
- ・社団法人北海道社会福祉士会
- ・特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会
- ・特定非営利活動法人北海道ボランティアコーディネーター協会
- ・特定非営利活動法人日本地域福祉研究所
- ・特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター
- ・特定非営利活動法人日本防災士会
- ・特定非営利活動法人 Facilitator Fellows
- ・特定非営利活動法人いわて GINGA-NET



7. 貸借対照表

事業会計貸借対照表

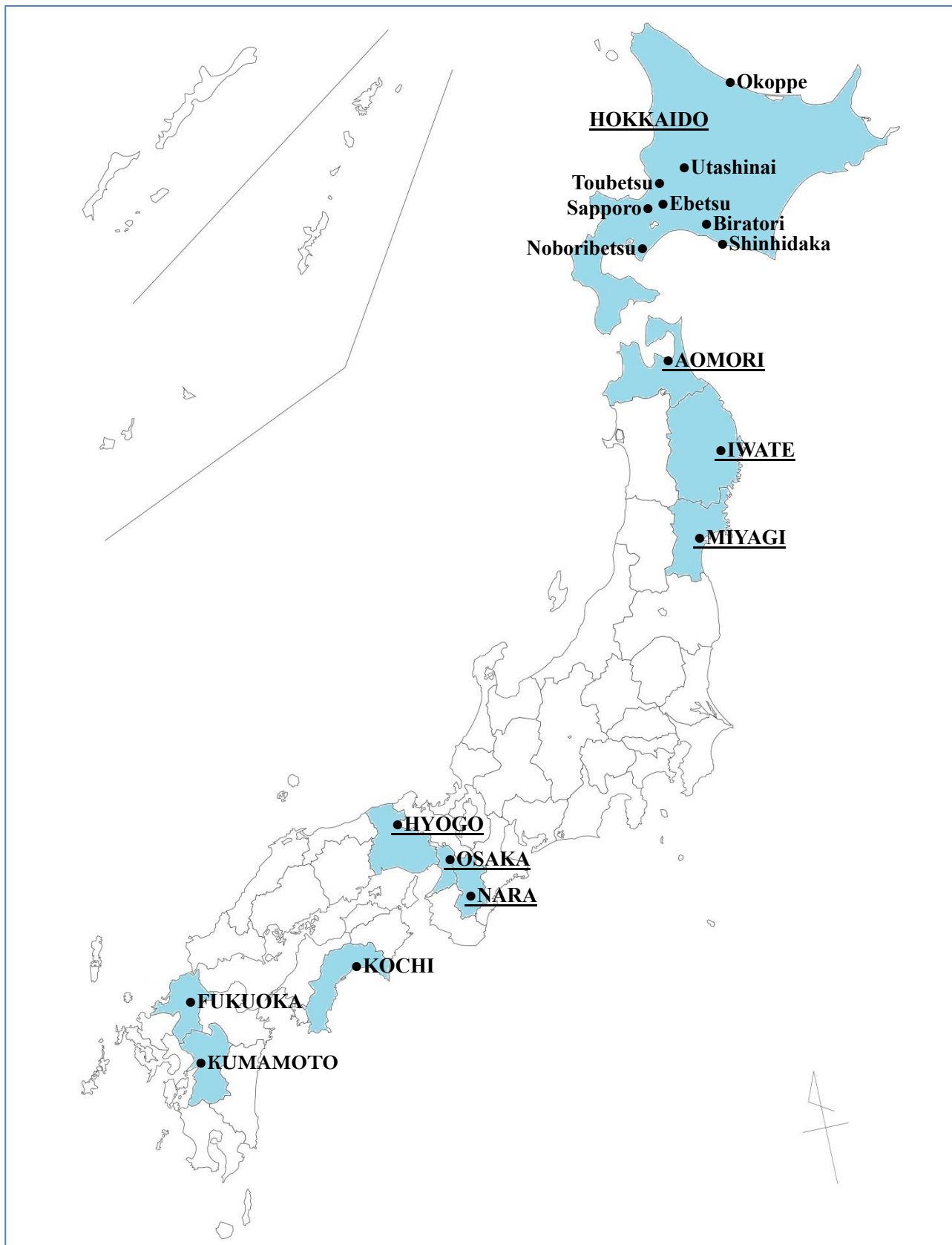
一般社団法人 Wellbe Design

[税込] (単位: 円)
2013年3月31日現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	815,026
現 金	213,025	預 り 金	13,558
普通 預金	1,356,838	社保預り金	(△ 832)
現金・預金 計	1,569,863	所得税預り金	(14,390)
(売上債権)		流動負債 計	828,584
未 収 金	312,593	負債の部合計	828,584
売上債権 計	312,593	正 味 財 産 の 部	
流動資産合計	1,882,456	【設立時基金】	
		設立時基金	2,000,000
		【設立時基金】 合計	2,000,000
		【正味財産】	
		正味 財産	△ 946,128
		(うち当期正味財産増加額)	△ 946,128
		正味財産 計	△ 946,128
		正味財産の部合計	1,053,872
資産の部合計	1,882,456	負債・正味財産の部合計	1,882,456

8. あしあと

2012年度の各種活動において訪れた地域（県域）を網掛けにしています。



わたしたちの取り組み Mission【使命】

WellbeDesign は、社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的とし、次の事業を行います。

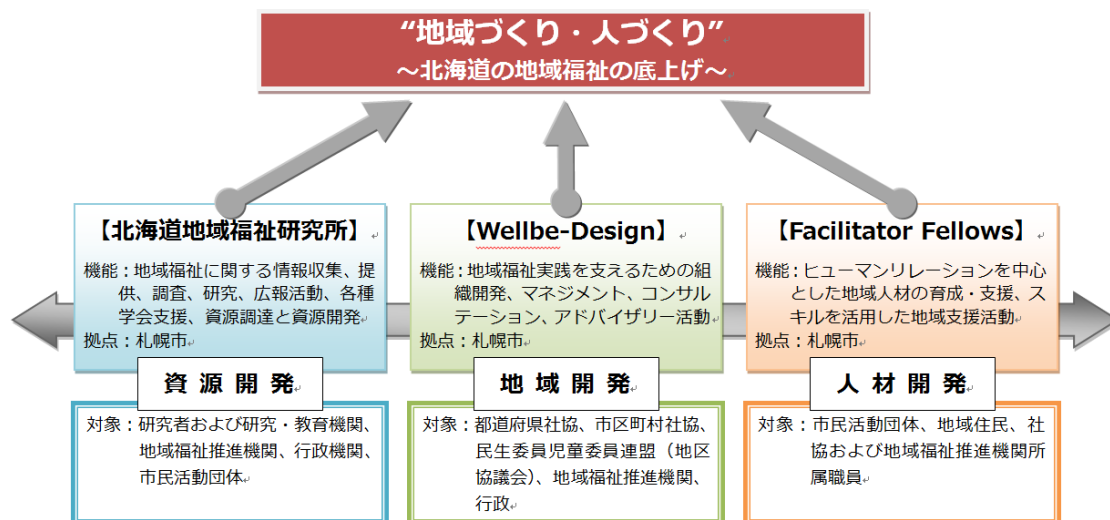
- (1) 社会福祉に関する相談・支援事業
- (2) 社会福祉に関する事業の企画・運営事業
- (3) 社会福祉に関する情報の収集・提供事業
- (4) 社会福祉に関する調査・研究事業
- (5) 社会福祉に関する出版・編集事業
- (6) 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業

わたしたちの活動理念 Vision【理念】

WellbeDesign は、「地域研究」・「地域開発」・「人材育成」の包括的プロジェクトにより、地域福祉活動の担い手を支えられるチカラになります。

- 地域研究部：北海道地域福祉研究所、北海道地域福祉学会（事務局）
- 地域開発部：一般社団法人 Wellbe Design、篠原社会福祉士事務所、さとう社会福祉士事務所
- 人材育成部：特定非営利活動法人 Facilitator Fellows（事務局）

この他、各種機関・団体との連携により、法人の使命を果たす取り組みを行っています。



社会的価値 Value【価値】

WellbeDesign は、“ひとづくり”と“地域づくり”のデザイナーとして存在し、Well-being（福祉、幸福、健康）と、Design（デザイン）を合わせた造語「Wellbe Design（ウェルビー・デザイン）」を法人名称としました。

ロゴに込めた想い Logotype

八二カム構造の各頂点から対角線を記したデザインは、地域の様々な資源の連携による強固な地域を意味し、右に飛び出た正三角形は社会への参画や組織から生まれ出る成果を表しています。



役員兼職員 Staff

篠原辰二（しのはら・しんじ：理事長）

北海道内2つの市町において計14年間、社会福祉協議会職員として勤務。地域特性を踏まえた各種の地域福祉事業や地域防災事業の経験を踏まえ、地域住民と共に創る福祉のまちづくりを展開している。

篠原社会福祉士事務所代表、特定非営利活動法人 Facilitator Fellows 理事兼事務局長、北海道社会福祉研究所研究員、全国社会福祉協議会災害ボランティアセンター経験者会議委員・災害ボランティアセンター運営者研修企画運営員。社会福祉士。防災士。1976年生れ。道都大学社会福祉学部卒、北海道伊達市出身。



佐藤大介（さとう・だいすけ：常務理事）



8年間の市社会福祉協議会勤務と福祉系大学で2年間勤務。住民主体による小地域福祉活動と、社会福祉士等の国家資格者養成教育にファシリテーターの理論を取り入れた実証的研究を行っている。

さとう社会福祉士事務所代表、特定非営利活動法人 Facilitator Fellows 理事、北海道社会福祉研究所研究員、社会福祉士、精神保健福祉士。1980年生まれ。北星学園大学大学院社会福祉研究科修士課程修了、北海道函館市出身。

ゴンタ（ごんた：特命係長）

兄弟からのイジメによりすっかりネコ嫌いになってしまったネコ（♂）。心ある人間に保護され、動物保護活動を行うNPO法人に所属していたところ、縁あって理事長夫婦に養子に迎えられた。大きな体、大きな声、長いしっぽが特徴で、初めて会う人には必ず「でかい」と言われる。特技は窓際での居眠りとダンス。ちなみに常務理事はネコアレルギー。

2006年生まれ（推定）。北海道苫小牧市出身。



事務所 Office

〒004-0022 北海道札幌市厚別区厚別南2丁目7番28号

電話 011-801-7450 FAX 011-801-7451

URL <http://www.wellbedesign.jp> E-mail info@wellbedesign.jp

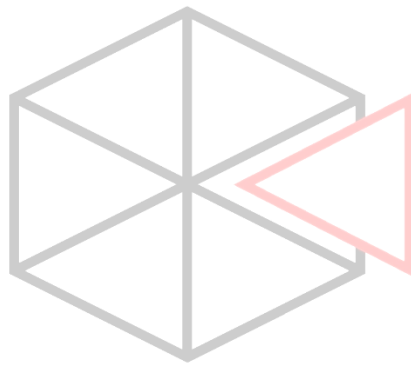
篠原 080-6083-9452 E-mail shino@wellbedesign.jp

佐藤 080-6083-9453 E-mail daisuke@wellbedesign.jp



2013年度は、北海道を拠点にしながらも全国各地で更なる活動を展開し、法人設立の使命である「地域福祉の底上げ」を目指し邁進する所存です。

これからも **Wellbe Design** をよろしく願いいたします。



Wellbe Design